

## 愛知工業大学名電中学校入学試験問題（一般）

### 国語

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 国語の試験時間は50分です。問題は①～④まであります。
3. 解答用紙は、この問題冊子の中央にはさんであります。試験開始の合図の後、解答用紙を取り出して、受験番号と氏名を記入してください。
4. 問題の内容についての質問には応じません。
5. 解答は句読点や記号等も一字として数えます。
6. 試験中に問題冊子の印刷がはつきりしなかったり、ページがぬけていたりした場合は、だまって手をあげて係の先生に知らせてください。
7. 質問や体の異常、筆記用具を落としたなどの場合は、だまって手をあげて係の先生に知らせてください。
8. 試験が終わったら、解答用紙のみ提出し、問題冊子は持ち帰ってください。



1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(出題の都合上、本文を一部改変しました。)

まんがの「基本四大構造」については、『まんが術』で詳しく説明してありますので、ここでは復習としてポイントとなる部分<sup>ぶん</sup>を述べつつ、「こういうことも知っておくといんじゃないかな」と僕<sup>ぼく</sup>が考えていることを補足<sup>ほぞく</sup>しておくことにします。

「基本四大構造」の中で最も大切なのが「キャラクター」です。まんが家の中には「キャラクターさえあればまんがはできる」と言いきる人もいますが、実際、ものすごく魅力的なキャラクター<sup>みりよくてき</sup>がいれば、ストーリーも世界観も必要ないということだって起こり得ます。そうした作品の代表格は、『サザエさん』や『こちら葛飾区亀有公園前派出所』でしょう。それぐらいキャラクターは超重要事項<sup>ちやうじやうじゆうじきじう</sup>であり、『まんが術』では、どのようにキャラクターを作っていくか、実際の人気まんがのキャラクターを挙げながら詳しく説明しました。

キャラクターを作るときのポイントはいくつかあって、その第一は、「どこかで見たとのことのあるヤツ」ではない、① どんなに人気があるキャラクターでも真似<sup>まね</sup>をしてはいけないということです。そしてもうひとつ非常に重要なのは、「何をしたい人なのか」、つまりそのキャラクターの行動の「動機」です。なぜなら、動機は読者の共感を引き出すもので、よい動機は「このまんが、読んでみようかな」と思わせるきっかけになるからです。

キャラクターをイメージする際には、性格をあれこれ考える前に、まず動機を決めていきます。動機にはいろいろなパターンがありますから、自分なりの「動機リスト」を作りましょう。その中で掲載<sup>けいさい</sup>媒体<sup>たい</sup>に合う(少年漫画誌なら「友情・努力・勝利」など読者の自然な倫理観<sup>りんりかん</sup>に照らして好ましいもの)、自分が描<sup>えが</sup>こうとしている漫画にじっくりくる、なおかつ一番おもしろいものを選びます。② 特に強い共感を呼ぶ動機は「勇気」で、僕もよくキャラクターの行動原理に取り入れています。

頭に入れておきたいのは、たとえば「友情」のような「正しい」動機を選んだとしても、主人公のよい面だけではなく嫉妬<sup>しつと</sup>などの人間的な感情や弱点、欠点などもちゃんと描く、ということなのです。少年まんがの読者は「正しい」ことへの共感力が非常に強いのですが、「正しい」だけでは偽善<sup>ぎぜん</sup>者<sup>しや</sup>的<sup>てき</sup>になってしまふこともあります。その逆のパターンで、主人公に殺人など反③ 動的な行動をとらせる動機を設定することも可能ですが、その場合は、「こんなひどいヤツなら、主人公に殺されても当然だ」と読者に思わせる、高度なテクニクが必要になってくるでしょう。

次に、実際にキャラクターを作っていくときのプロセスについて説明します。僕がキャラクターを作るときは、まず履歴書を参考に作成したオリジナルの「④ 身上調査書」を書いて、そのキャラクターの輪かくを浮かび上がらせていきます。

身上調査書は、まんがに限らず、物語のキャラクターを「人」として構成していくために必要なもので、他のまんが家も、おそらく同じような機能のものを使っているから、キャラクターの輪かくがわかるようにしていると思います。

キャラクターの特性をつかむための情報が身上調査書の約六〇の項目です。名前、年齢、性別、身長、体重などの基本情報の他、家族関係や学歴、好きな音楽、ペット、尊敬する人、将来の夢、恐怖(何を怖いと思うか)など、「人間を表すものって、なんだろう?」と僕が考えたものを並べています。これらを簡単なメモ書き程度で埋めていきますが、絵でいうところのデッサンと同じで、ちょっと書いただけでも「なんだかいね、興味あるな、この人!」と思えてくる、⑤ いわば僕がキャラクターを作るときのスイッチの ④ ものです。最初の段階ではイメージがはっきりしていなくても、「お父さんはどういう人なんだろう?」「なんであんなにかい家に住んでいるんだろう?」「しょっちゅう、ハワイに行っているけど、何か理由があるはずだ」「どうして、運転免許を持ってないんだろう?」などと、身上調査書を書いているうちに、だんだんそのキャラクターに血が通っていくというか、なんだか友達のように思えてきます。僕の場合、キャラクターのイメージができていれば、ひとつの身上調査書を書く時間は、だいたい三〇分くらいです。

「悪役の作り方」のところでも解説しますが、身上調査書はひとりひとり作っていくのではなく、何枚かまとめて一気に書いていきます。そうすればキャラがかぶらず、それぞれのバランスをとることができます。『ジョジョ』ではすでにたくさんのキャラクターが登場しているので、読者から「あいつに似てるな」と思われないよう、気をつけないといけません。また、『ジョジョ』第五部「黄金の風」のように、何人かで構成されるチームのメンバーがメインのキャラクターというときは、髪型も含めたシルエツトや性格、ファッションなどが重ならないようにします。ジョルノは第五部の主人公ではありますが、あくまで ⑥ プチャラテイ、ミスタ、ナランチャ、フーゴ、アバッキオと共に六人で行動するチームなので、ジョルノひとりだけが目立って、ガンガン行くということにはしたくありませんでした。チームの人数は三人でも四八人でも別にいいのですが、アイドルグループなどを見ても、なんとなくチームを作るなら六人くらいが適当ではないかという気がします。

ちなみに、彼らのキャラクターを考えると、それぞれの個性と共に、チームとしてのビジュアルも意識しました。第五部で

はイタリアのギャングファッションや美少年を描きたいと思っていたので、主人公のジョルノはファッションも含めて中性的な雰囲気になりました。チームの兄貴分であるブチャラティのビジュアルもまんがならではのものです、もし実写だったら「あり得ない」と却下されていたでしょう。「こんな女の子っぽい感じで大丈夫かな」という不安もありつつ、「やっぱり大人にはないぶっ飛んでる雰囲気がいいよね」「だったら、男の子っぽい、親分肌のリーダーじゃないな」「イタリアが舞台だし、絵だからいけるかな」と、自分の中でゴーサインを出して出来上がったのが、おかつぱのヘアスタイルで、ちょっとエロティシズムも感じさせる、ブチャラティの女性的なシルエットです。

⑦、主要なキャラクターの身上調査書は登場順ではなく、重要度が高い順に作ります。推理小説でよくあるパターンで、最後の方に出てくる真犯人などは、登場するのは遅くても、ストーリーの鍵を握る人物ですから、最初にある程度作っておかないとストーリーの伏線を張っていくことができません。また、連続まんがはどういうキャラクターをいつ登場させるかは、綿密に計算しながら描いていく必要があります。一度描いてしまったキャラクターを、「やっぱり、こいつはいららない」と映画のように後から編集でカットすることはできませんし、クライマックスまで来たところで「やばい、キャラクターが足りない！」となったら大変です。

身上調査書に書いたのは、絵でいうところのスケッチ的なもので、キャラクターの輪かくでしかありません。キャラクターは実際にまんがに描かれる中で、自分の人生を生きながらどンドン動いて発展していくわけです。まんがを描き始めてストーリーが動いていくと、⑧ 身上調査書に書いたこととつじつまが合わないことも出てきたりします。そういうときは、「こういう場面にきたら、やっぱり、そういうことはしないよな」と考え直したり、回想シーンを描いているときに、もっと悲しい過去を思いついて、「こっちの方がいいね」と変えていったり、身上調査書にとらわれすぎず、ストーリーに沿ってキャラクターをアップグレードさせていきます。「最近はこういうキャラクターが人気ですよ」という編集部の意見を聞いて、「優しいヤツより、ちょっと乱暴で直線的な感じがいいのかな」と、身上調査書よりもっと勢いがあるキャラクターにすることもありますし、「そのビキニの女の子、少し露出しすぎじゃないですか？」という指摘を受けて、ちょっと何か羽織らせてみるなど、その場の状況に応じてローテンポだった曲をアップテンポにしてみるようなライブ感覚で、軌道修正していきます。【ア】

一方、身上調査書は、そのキャラクターの芯となる、大事なところがブレないようにするためのものでもあります。【イ】

キャラクターに情が湧くと、そいつを殺さなければならなかったとき、「本当なら、そういうことしないヤツなだけで」という流れにもっていく誘惑に駆られることもありませぬ。【ウ】読者を裏切らないために、いくらそのキャラクターが好きでも、「こいつはこういうヤツ」という「らしさ」を貫かなければなりません。【エ】

『ジョジョ』第四部「ダイヤモンドは砕けない」に登場する重ちー（矢安宮重清）は、僕が泣く泣く殺したキャラクターのひとつです。重ちーにはちょっと悪役っぽいところがあって、稼ぎは仗助たちと山分けしようと約束していたのに、拾った宝くじが当たったら急にお金が惜しくなり、全部自分のものにしよんとするところとか、かなりクソ生意気でムカつくガキなのですが（笑）、僕は彼のあいうところが大好きなんです。

重ちーがシリアルキラの⑨吉良吉影に殺される展開になったとき、実は「重ちー、殺したくないな。やっぱり生かしておこうかな……」と、いろいろ考えました。重ちーは、吉良が殺した女性の手が入った袋を自分が買ったサンドイッチだと思い込んで持って行ってしまったために、殺人鬼の正体を隠しておきたい吉良に殺されてしまうのですが、重ちーが吉良に殺されないようにするためには、彼が「サンドイッチ」が入っていると思ってる袋をなんらかの形で手放させるしかありません。けれども、重ちーのあの意地汚い性格からすれば、そんなことはあり得ないし、一方の吉良も自分の平穩な日々を脅かす危機を招くことは絶対に許さなはずです。だとしたら、吉良が重ちーを始末するという展開以外は考えられません。吉良がいかに強敵かということも明らかにするためにも、結局、重ちーは死ぬしかありませんでした。重ちーが殺される場面では、僕自身、悲しくて泣いてしまいました。まんがを描いていると、そういう決断をしなければならないときがあるのです。

（荒木飛呂彦『荒木飛呂彦の新・まんが術 悪役の作り方』より）

※まんが術……筆者前著

※媒体……情報を伝えるための「手段」や「道具」の総称

※倫理観……人間として守るべき行動や善悪の判断基準となる考え方

※シリアルキラ……異常な心理的欲求に基づき、複数の殺人をくり返す連続殺人犯を指す言葉

問一

①・⑦にあてはまることばの組み合わせとして、最もふさわしいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. ①ようするに ⑦では

イ. ①でも ⑦さて

ウ. ①つまり ⑦なお

エ. ①そのうえ ⑦ところが

問二

——線部②「特に強い共感を呼ぶ動機は『勇氣』で、僕もよくキャラクターの行動原理に取り入れています」とありますが、筆者はなぜ「強い共感を呼ぶ動機」が必要だと考えているのですか。本文中から三十字でぬき出し、最初と最後の四字を答えなさい。

問三

③に当てはまる言葉として最もふさわしいものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア. 偽善

イ. 倫理

ウ. 共感

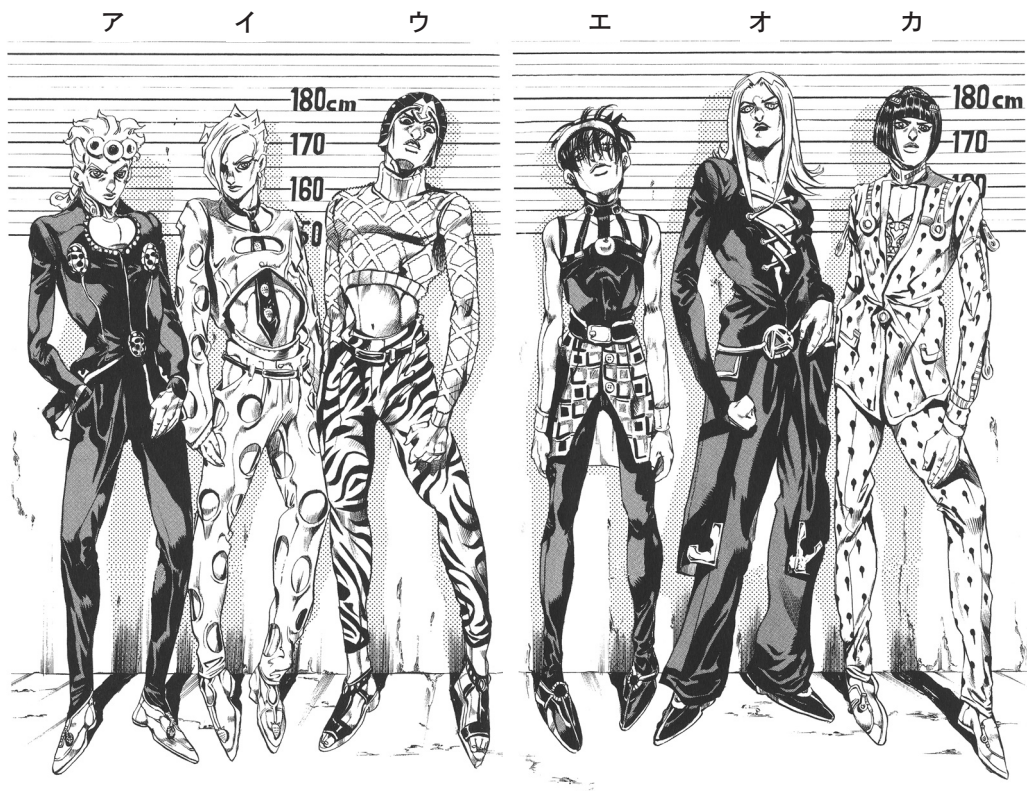
エ. 個性

問四

——線部④「身上調査書」とありますが、筆者の考えるその役割を本文中から二十一字でぬき出して答えなさい。

問五

——線部⑤「いわば」という言葉に対応した④に入るひらがな三字を答えなさい。



問六 — 線部⑥「ブチャラテイ」について、本文の内容から、次の図のア〜カのうち、どのキャラクターを指しますか。最もふさわしいものを一つ選び、記号で答えなさい。

問七 本文には次の一文がぬけています。この一文を入れるのに最もふさわしいところを、本文中の【ア】～【エ】から一つ選び、記号で答えなさい。

しかし、そういう無理な展開にしてしまうと、やはり読者は変に思うでしょう。

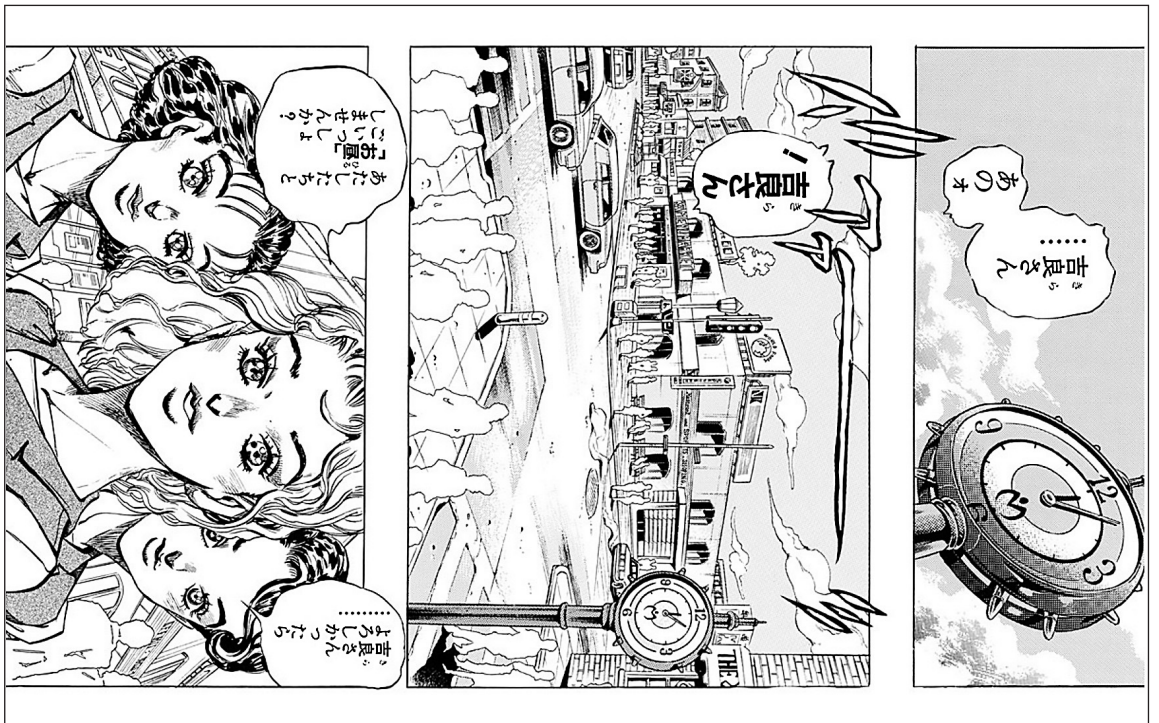
問八 — 線部⑧「身上調査書に書いたこととつじつまが合わないことも出てきたりします」とあるが、筆者はそのようなときにどうしていますか。本文中から三十字と五十二字でぬき出し、最初と最後の四字をそれぞれ答えなさい。

問九 次の身上調査書A・Bは筆者が実際に作成したものです。— 線部⑨「吉良吉影」の身上調査書はAとBのどちらですか、後のまんがある二つの場面の内容をふまえて、記号で答えなさい。また、その選んだ理由について、身上調査書とまんがの関わりが分かるように五十字以上六十字以内で書きなさい。





【イメージ目】2



【イメージ目】1

【まんが場面1】







【三〇一〇】

2

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(出題の都合上、本文を一部改変しました。)

語り手の「わたし」はイギリス人と結婚し、20年前からイギリスで暮らす日本人である。息子は中学1年生で、友人のダニエルはハンガリー移民の両親を持つわりに差別発言が多いが、あることをきっかけに息子と仲良くなった。しかし労働者階級の、素行の悪い人が多く住むという高層団地に住んでいるティムが息子と仲良くなっているのを知り、ダニエルは快く思っていない。

ティムとダニエルと息子をめぐる雨天車両問題は、雨の日が減るとともに落ち着きを見せたのだが、ついにある日、ティムとダニエルが校内で派手に衝突してしまった。

ティムのリュックの底が破れて本やノートが飛び出しているのを見たダニエルが「貧乏人」と笑ったので、ティムが「ファッキン・ハンキー(中欧・東欧出身者への蔑称)」と言い返し、逆上したダニエルがティムにとびかかって取っ組み合いの喧嘩になったのである。若い男性の体育教員が飛んできて、2人とも生徒指導室に連れて行かれたらしい。

「納得いかないのは、<sup>①</sup>ティムのほうが厳しい罰を受けたことなんだ。ダニエルは居残りだけで済んだけど、ティムは一日中、自習室に隔離されて、一週間も放課後に奉仕活動をさせられている」

「人種差別的なことを言ったからでしょ」

「けど、ダニエルも、ティムに『貧乏人』って言ったんだよ。僕はどっちも悪いと思うんだけど、友達はみんな、人種差別のほうに社会に出たら違法になるから悪いことだって言うんだ」

息子は不満そうに語気を荒らげて続けた。

「人種差別は違法だけど、貧乏な人や恵まれない人は差別しても合法なんて、おかしくないかな。そんなの、本当に正しいのかな?」

「いや、法は正しいってのがそもそも違うと思うよ。法は世の中をうまく回していくためのものだから、必ずしも正しいわけではない。でも、法からはみ出すと将来的に困るのはティムだから、それで罰を重くしたんじゃないかな」

「それじゃまるで犬のしつけみたいじゃないか」

息子の真剣な目つきを見てみると、ふと自分も彼と同じぐらいの年齢に戻ったような気分になった。

「去年、夏に日本に帰ったとき、スーパーで母ちゃんの昔の学校の先生に会ったの、覚えてる？」

「うん。女の先生だよな？」

「あの人ね、ちょうど母ちゃんがあんたぐらいのとき、担任の先生だったんだ」

「もう40年も前じゃん」

「うん。で、今でも覚えてるんだけど、あの頃、母ちゃんの学校でも似たようなことがあったよ」

② わたしは食器を洗う手を休めて台ふきんで手を拭きながら話し始めた。

「母ちゃんの学校の近くにも、坂の上の高層団地みたいに差別されている地区があつてね。でも、そこはもうずっと昔から、人々に『あそこの人たちとは付き合うな』とか『あそこに住人は俺たちと違う』っていわれなき差別をされてきたコミュニティだった。で、あのスーパーで会った先生は、あの頃、大学を出たばかりで、若くてすごく可愛いかったんだけど、そのコミュニティの人と恋をして結婚しようと思ったんだ。でも、先生の家族は大反対で『あんなところに住んでいる人と結婚するのは許さない』とか言うから、先生は家出して、ようやくそのコミュニティの人と結婚したんだ」

「なんで母ちゃんが先生のそんなプライベートなこと知ってたの」

「田舎だったからすぐ何でも噂になつて、大人たちがみんな話してたんだよ」

「ふうん」

「で、ある日、教室で喧嘩が起きたんだ。ある生徒が、別の生徒のことを『ボロい借家の子』ってバカにしたんだ。イバカにしたほうの子はお金持ちだったからすごく大きな新築の家に住んでいて、ウバカにされた子の家は小さくて古くて、その子は自分の家のことを恥に思ってたから絶対に友達を遊びに来させたりしなかったし、どこに住んでいるのかも人に知られたくない様子だった。それで、エお金持ちの子がそれをからかったんだね」

「そんなのひどい」

「それで、バカにされた子はくやししいから、『おまえだってあの地区の住人のくせに』って言い返したんだ。そのお金持ちの子

は、差別されているコミュニティに住んでいたから。そしたらお金持ちの子も<sup>④</sup>激怒して、ティムとダニエルみたいに殴り合いの喧嘩になっちゃった」

「それで、どうなったの？」

「あの先生が2人を止めに入っただけで、『ボロい借家の子』って言われた子は、絶対に自分のほうが叱られるとわかってたから、先生が何も言わないうちから下を向いて泣いていた。だって、先生はその子がバカにしたコミュニティの住人になっていたし、実際、そのコミュニティの人と結婚するためにすごく苦労したってことを大人たちから聞いていたから」

⑤「それはヤバイね」

「でも、先生は⑥その子だけを叱らなかつたんだよ。2人を平等に叱った。『暴力は言葉でもふるえるんです。2人とも、殴られるよりそっちのほうが痛かったでしょう』って」

わたしがそう言うと、息子が聞いた。

「なんでその先生は⑦にしたんだろうね」

「差別はいけないと教えることが大事なのはもちろんなんだけど、あの先生はちょっと違ってた。どの差別がいけない、っていう前に、人を傷つけることはどんなことでもよくないっていつも言っていた。だから2人を平等に叱ったんだと思う」

「……それは、真理だよ」と息子がしみじみ言うのでわたしも答えた。

「うん。世の中をうまく回す意味でも、それが有効だと思う」

翌日から息子には⑧新たなミッションができた。

学校から罰されているのでティムもダニエルも喧嘩はもうできないという事実を逆手に取り、わざと鉢合わせする状況をつくったりして仲良くさせようとしているようだが、学食でも校庭でもなかなかうまくいかないらしい。しかし、最近、体育の授業でサッカーをやったときに、ダニエルがアシストしたボールをティムがゴールへ叩き込んだ後に一瞬だけちょっといい感じになったという。

「時間の問題だと思うよ」と息子は余裕を見せている。「こないだ、ダニエルと2人でランチを食べていたときに、母ちゃんが

聞かせてくれた話をしたんだ。クラスメートと喧嘩して、先生に怒られると思って下を向いて泣いていた日本の男の子の話。⑨  
ニエル、黙ってじっと聞いていたよ」と言うので、「あ、そう」とわたしは答えた。

40年前、殴り合いの喧嘩をして下を向いて泣いていたのは実は男の子ではなく、いま自分の母ちゃんになっているということ  
息子はまだ知らない。

(ブレイディみかこ『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』より)

※雨天車両問題……雨の日は息子は徒歩通学だが、ティムとダニエルがそれぞれ自分の家の車で送るから乗るようにと、しつこくさそって

きており、息子が板ばさみになっていた問題。

※中欧・東欧……中央ヨーロッパと東ヨーロッパ

※蔑称……その人や物をバカにし、見下した呼び方。

問一 —— 線部①「ティムのほうが厳しい罰を受けた」とありますが、これに対し「息子」は何にたとえて反発していますか。本文中から五字でぬき出して答えなさい。

問二 —— 線部②「わたしは食器を洗う手を休めて台ふきんで手を拭きながら話し始めた」とありますが、「わたし」はこのあとの話で何を伝えたかったのですか。「〜ということ」につながるように、本文中から二十字でぬき出して答えなさい。

問三 —— 線部③「あんなところ」とありますが、どこを指していますか。本文中から九字でぬき出して答えなさい。

問四 —— 線部④「激怒」と似た意味のことを、これより前の本文中から漢字二字でぬき出して答えなさい。

問五 — 線部⑤「それはヤバいね」とありますが、どのような意味ですか。最も近い意味のものを次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. バカにされた子だけ叱られそうな条件がそろっているね。
- イ. 情熱的な先生だから怒るところだね。
- ウ. そんな理由で叱ろうとしているなんておかしいね。
- エ. 結婚のためにその先生はそんなに苦労したんだね。

問六 — 線部⑥「その子」と同じ人物を指しているものを、本文中の〳〵線部ア～エのうちから一つ選び、記号で答えなさい。

問七 本文中の空欄⑦にあてはまることばを次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 笑い話
- イ. 他人事
- ウ. 一刀両断
- エ. 喧嘩両成敗

問八 — 線部⑧「新たなミッション」とありますが、何をすることですか。次の( )にあてはまることばを、本文中からそれぞれ指定された字数でぬき出して答えなさい。

- ◎ ( ) 八字 ( ) を ( ) 五字 ( ) ること。

問九 — 線部⑨「ダニエル、黙ってじっと聞いていたよ」とありますが、このときのダニエルは心の中でどのように思っていたと想像できますか。そう考えられる理由も合わせて「〳〵から、〳〵と想像できる。」という形で六十文字以上七十文字以内で書きなさい。

3 次の①～⑤の——線部の漢字は、その読みをひらがなで書きなさい。また、⑥～⑩の——線部のカタカナは漢字に直し、必要であれば送りがなも書きなさい。

- ① 人間は肺呼吸をする。
- ② 句会では俳号を用いる。
- ③ 縦横無尽じじんに走り回る。
- ④ 立派な人物であると認められる。
- ⑤ 激しい運動をして脈が乱れる。
- ⑥ わたしのスワル場所が決められている。
- ⑦ レントゲンをとったら、ホネにひびが入っていることがわかった。
- ⑧ カブを持っているので、経済のニュースを熱心に見る。
- ⑨ ステル神あればひろう神あり。
- ⑩ 食べ過ぎでイチヨウの調子が悪い。

4 次の問いに答えなさい。

問一 次の①～③の漢字の部首と部首名を書きなさい。

- ① 将                      ② 背                      ③ 存

問二 あとの□の中から漢字を選んで、次の意味にあてはまる熟語を作りなさい。答えは順番に注意して記号で書きなさい。

〔例〕本を読むこと。(読書)      ケコ

- ① たりないところに付け加えること。  
② 内部に取り入れること。

ア	郷	イ	足	ウ	格	エ	補	オ	吸
カ	敵	キ	収	ク	警	ケ	読	コ	書

問三 次の①～⑤の文には、まちがっている漢字がそれぞれ一字ずつあります。まちがっている漢字をぬき出し、それと同じ読みの正しい漢字を書きなさい。

- ① 友人を訪問する前に、鏡に自分の姿を移して確認した。  
② 毎年気候が心配だが、今年の夏もやはり熱いという予想が出た。  
③ 銀行が支店の収支を調べたが、計算が会い安心した。  
④ 薬局でもらった薬が利いたせいか、快方にむかった。  
⑤ 新規事業を起こすために借りた借金を帰すめどがついた。

〈問題はこれで終わりです〉